

インド通信

みやぎ絆大使
JICA 海外協力隊
澤村啓之

インド通信第 14 号です。
今回はインドの牛、そう、牛優先のお話です。

インドでは牛は神聖な動物です。

なぜインドで牛が神聖な動物なのかは諸説あるらしいのですが、最も有力なのはヒンズー教の影響によるものです。ヒンズー教の最も有名な神様のシバ、そのシバがまたがっているのが牛だから牛も神聖視されたというものです。

2 つ目の説は農業関連説です。昔から田畑を耕したり物を運んだりする力仕事に牛が大活躍してきた。こういう時代が長く続くにつれて次第に牛が大切なものとして神聖視されるようになったという説です。

外に出かけると車道を我が物顔で歩いている牛をしょっちゅう見かけます。
ゆっくりのそのそと歩いています。車、バイクに引かれそうになって「あつ！危ない！」
と思うこともありますが、車、バイクのほうが巧みに牛をかわして通り過ぎていきます。
一方、牛のほうは「我関せず！」といった感じで相変わらずのしのしです。

先日、買い物に商店街に出かけたら、ケーキ屋さんの前でケーキをおねだりする牛を見かけました。

これはこれでのどかな風景でかわいいものです。

この後、神聖な牛はケーキをゲットできたのかどうかはわかりません！？



あつ！危ない！



あくまでも牛優先。



ケーキをねだる牛？